

2023年12月11日

選手・関係者の皆様へ

JRAD 事務局

FEI 大会出場に伴う各種登録等について

表題の件、2023年12月7日実施の説明会の内容を基に、告知をさせていただきます。
質問等ございましたら JRAD 事務局までご連絡下さい。

記

1. 国際大会・JRAD 主催国内大会に参加する上で情報収集して欲しい内容
 - 1) FEI 情報（大会開催予定・人馬登録情報）
 - ・ FEI データベース
<https://data.fei.org/Calendar/Search.aspx>
 - 2) JRAD 情報（協会発信のオフィシャル情報）
 - ・ JRAD ホームページ
<https://jrad.jp/>
 - 3) 日本馬術連盟情報（パラ馬術に限らず日本馬術界全体としての情報多数）
 - ・ JEF ホームページ
<https://www.equitation-japan.com/>
 - 4) FEI 一般規程（馬術競技全体・パラ馬術の一部ルール記載）
 - ・ 日本馬術連盟ホームページから確認可能
 - 5) FEI 獣医規程（FEI 大会に参加する上で重要なルール記載）
 - ・ 日本馬術連盟ホームページから確認可能
 - 6) パラ馬術規程（パラ馬術のルール記載・大会カテゴリー等記載）
 - ・ JRAD ホームページから確認可能
2. 国際大会に出場する為の流れ
 - 1) パラ馬術規程集等にて、大会カテゴリー毎（3★・2★等）の決まりを確認
 - ・ 実施課目、出場権利、出場制限等
 - 2) FEI データベースで開催カレンダー、実施要項等の大会情報を確認
 - ・ CPEDI 大会は全て開催カレンダーに掲載
 - ・ 実施要項も同様に掲載

3) 参加したい CPEDI について JRAD に申請を実施

- ・2024年1月から、原則、申告があった場合のみエントリーを実施
原理原則として大会開催の2か月前迄に申請
※エントリー締切日が2か月前以前の場合もある為、FEI データベースの実施要項を良く確認下さい。
- ※エントリーを申し込んだ段階で、エントリー費が発生します。
- ※日本国内で開催する CPEDI は日本用に別途実施要項は発表を行いますが基本的な流れは海外大会同様となります。

4) 出場資格【馬・人】について確認し、各申請を実施

- ・パラ馬術選手として認定されているか
- ・FEI 選手として登録がされているか
- ・出場したい馬が FEI パスポートを持っているか
- ・出場したい馬が FEI 馬として登録されているか
- ※オーガナイザーが定めたエントリー締め日迄に完了する必要が原理原則
有ります。
- ※全ての申請は原則 JRAD に提出下さい。
- ※申請にかかる費用も JRAD に入金下さい。
尚、2024年1月1日より、申請書を受理後、JRAD から JEF に入金後、
JRAD から振込手数料も含めて選手に請求させて頂く形に統一します。

3. 各種申請内容概要

1) パラ馬術選手としての認定

- ・CPEDI に出場する場合、FEI パラ馬術選手としての認定が必要
- ・その為には FEI クラシフィケーションが必要であり、認定されていない場合は下記手続きが必要
 - ☞FEI クラシフィケーションは CPEDI 時に実施
よって CPEDI のエントリーが必須
 - ☞事務手続きも含め、出場大会の入厩日の8週間前迄 JRAD に各種書類を提出(英語版診断書、レントゲンなどの証拠、FEI 指定フォーム等)
 - ☞但し、不備等により差し戻されるケースが多く、あくまでも完璧な状態での8週間前迄が原則
- ※クラシフィケーションについては、別途様々なルールがありますので、早めに事務局に相談下さい。

2) FEI 選手として登録

- CPEDI に出場する場合、FEI 選手登録が必要
 - 登録されていない場合は下記手続きが必要
 - ☞新たに申請が必要
 - ☞FEI Registration Form を提出
 - ☞登録料 5,500 円 (JRAD→JEF への振込手数料は別途発生・選手負担)
 - 登録済みの場合での下記手続きが必要
 - ☞毎年の更新が必要
 - ☞FEI Registration Form を提出
 - ☞登録料 5,500 円 (JRAD→JEF への振込手数料は別途発生・選手負担)
- ※2024 年は事務手続きの都合、一旦 2 月 29 日までに申請を JRAD に提出下さい
- ※その後の申請は個別に対応致します。

3) 出場したい馬匹の FEI パスポートの取得

- CPEDI に出場する場合、馬匹は FEI パスポートが必要 (但し、別方法も有り)
- 持っていない場合は下記手続きが必要
 - ☞新たに作成が必要
 - ☞FEI パスポート申請書の提出

※大会開催日から 2 か月を切った申請は間に合わない可能性が有りますので、基本 2 か月前迄に申請書の提出をお願い致します。

※エントリー申請時迄に取得をお願い致します。
- 持っている場合でも下記手続きが必要
 - ☞4 年間の期限を確認し、期限切れの場合は更新が必要
 - ☞FEI パスポート申請書の提出
- 別方法に関する注釈
 - ☞FEI が認可しているナショナルパスポートを持っている場合は、FEI リコグニションカードとのセットで FEI パスポートと同様の扱いとなる
 - ☞日本で開催される CPEDI2★・1★は、FEI が認可しているナショナルパスポートのみでも参加可能
 - ※但し、日本で開催する CPEDI2★・1★でも FEI 馬匹登録は必要な為、その取得には、FEI パスポートまたは FEI が認可しているナショナルパスポートの特徴記載図をアップロードする必要あり

4) 出場したい馬匹を FEI に登録

- ・ CPEDI に出場する場合、馬匹を FEI へ登録が必要
- ・ 登録されていない場合は下記手続きが必要
 - ☞ 新たに申請が必要
 - ☞ FEI パスポートの取得が必要（原理原則）
 - ※ FEI が認可しているナショナルパスポートを持っていれば、登録自体は FEI パスポート/リコグニションカードは不要
 - ☞ FEI Registration Form を提出
 - ☞ 登録料 5,500 円（JRAD→JEF への振込手数料は別途発生・選手負担）
 - ※ エントリー申請日迄に取得をお願い致します。
- ・ 登録済みの場合でも、下記手続きが必要
 - ☞ 毎年の更新が必要（FEI 競技会に出場しないなら不要）
 - ☞ FEI Registration Form を提出
 - ☞ 登録料 5,500 円（JRAD→JEF への振込手数料は別途発生・選手負担）
 - ※ エントリー申請日迄に取得をお願い致します。

4. 実際に CPEDI に参加する際の注意

- 1) 不備等の責任は全て選手本人に責任が発生しますので、選手ご自身で把握、確認をお願いします。
- 2) 人馬共にドーピング検査が対象である認識をお願い致します。
- 3) HorseApp の登録が必要になります。
- 4) 日本で開催される CPEDI において、馬の健康手帳は通用しませんので、必ず馬インフルエンザ予防接種記録を FEI パスポート/リコグニションカードに漏れなく転記しておいて下さい。
但し、健康手帳の情報が基になりますので、大会時は持参下さい。

5. その他 FEI に関する内容

- 1) クラシフィケーション確定後、再度クラシフィケーションを受けたい場合は事務局に連絡をお願いします。
但し、大きな障がいの変化が無いと受理されない可能性が高い状況ですので、かかりつけ医と良く相談することをお勧めします。
- 2) 視覚障がいのクラシフィケーションは現状では日本では難しく、海外（それも可能な大会が限定）で受ける必要があります。
- 3) 特殊馬具の追加申請は道具の写真、サイズ、素材、必要性、選手のマスターリストを添えて事務局に連絡をお願い致します。

以上